



桃とアルバイト

校長 前田 浩二

私が働くことの意義を真剣に考えるようになったのは、大学からでした。山梨県の大学に進学した私は、1年生の夏休み、大学の先輩に誘われて、桃の共選場でアルバイトをすることになりました。山梨県は、桃の生産量が日本一です。その桃の出荷最盛期に雇われたのです。先輩と私の仕事は、生産者が持ち込んだ桃を、選果場所へと続くベルトコンベアに載せていくことでした。桃がびっしりと詰まったコンテナは結構重く、2箱重ねて運ぶと、大体15キロぐらいありました。朝、背丈よりも高く積み上げられたコンテナの山が、広い集荷場いっぱいになっています。それをたった2人で2箱ずつ地道に運んでいく気の遠くなるような作業でした。いつしか「時給〇〇円では、この仕事は割に合わない」という思いばかりが募り、ゆっくりと運んだり、コンテナの蔭に隠れて休んだり、手を抜くようになってしまいました。

ある日、アルバイト仲間から親しみを込めて「指令さん」と呼ばれていた選果作業の監督から私は呼びだされ、「前田君、今のままでいいの？君らしくないような気がするけど。」とだけ言われました。仕事ぶりを見られていたのです。私はとても恥ずかしくなりました。何かと気にかけて自分に声をかけてくれた指令さんを裏切ったような気持ちでした。

それからは、手を抜かず一生懸命働きました。一生懸命働いていると、今まで気付かなかったことが見えてきました。桃は傷みやすく、早く持ち込まれた桃は早く選果しなければならぬのですが、運びやすいところからベルトコンベアに載せているのは、持ち込まれた順番が狂ってきます。そこで、桃が傷まないように段取りを考えて作業を組み立てるようになりました。そうすると仕事がおもしろくなり、仕事が苦にならなくなってきました。そして、いつのまにか大事に桃を育ててきた生産者のことを第一に考えて働いている自分に気が付きました。生産者がトラックから桃を降ろす作業も自然に手伝うようになり、多くの方と親しくなれました。その上、何よりも桃が大好きになりました。もったいない話ですが、熟れた桃は出荷できず、ラインから外されていきます。その出荷できない食べ頃の完熟桃は食べ放題でした。毎日、休み時間になると10個程果汁をしたたらせながら丸かじりしましたが、それは例えようもなく甘くおいしいものでした。

結局、私は夏休みの桃のアルバイトを4年間続け、大学でアルバイト生を募集する役も任せられました。桃のアルバイトが私の職業観をつくってくれたと思います。それにしても、あんなにもおいしい桃に、その後、出会っていません。

立神の如く

支援学級3組担任・国語担当

南竹 琴美

季節は秋。秋と言えば、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋。

スポーツはからきし駄目な私にとって、秋は芸術の秋、読書の秋が望ましいところで、文化祭など文化系行事の多いこの時期は、子どもの頃とても楽しみな時期だった。

中学3年生の夏、宝塚志望の友達と、声優志望の友達、そして物書きになりたかった私で劇をしたいと思い立った。「宝塚を目指すA子を主人公にした劇を、私の脚本で作りたい」と。三人ともクラスは別。しかも、クラスの中心メンバーではない。どちらかといえば地味でおとなしい部類である。でも、友達や部活の仲間を介して「劇、面白そうだね」という輪が広がり、当時の担任の先生方の支えもあってか、3年生全体で劇を実施できることになった。三人で何を上演したいか考えた結果、劇団四季のミュージカル「人間になりたがった猫」をアレンジした劇を上演することになった。

決まったらは大忙しだった。まずは脚本作り。学校から帰ればすぐにワープロの前に向かい、原作本を読みながら原稿を打ち、放課後は放課後で部活の合間に劇の打ち合わせ（吹奏楽部に所属していたため、3年生は文化祭までが活動期間だった）。配役決めでは思いのほか劇に出たいと言ってくれる人が多く、嬉しかった。劇の練習が出来る放課後は、友達と「ああでもない」「こうでもない」と言いながらわいわいやる毎日。本番のことはよく覚えていない。ただただ、自分たちで劇を作り上げていくあの時間は本当に充実していて楽しかった。その一言に尽きる。そして、教員となった今、生徒主体で「自由」にさせてくれた当時の先生方に感謝している。私の中学校時代の一番の思い出である。

またこの季節がやってきた。文化祭練習の時間や昼休み放課後に準備に励む生徒達を見ていると当時を思い出して嬉しくなる。皆さんがどんな舞台を、作品を発表してくれるのか楽しみである。

入賞おめでとうございます

県児童生徒作文コンクール 市特選 1年 吉永 千紗
市特選 3年 大園 未佳

県理科研究記録展 県審査入選 1年 吉永 千紗

県図画作品展 地区特選 1年 牧野 娃凜
地区特選 3年 加治 ひなた
地区特選 3年 茶屋 雅里紗

地区中体連新人大会

サッカー(合同チーム) 4位
男子バスケットボール 2位
柔道男子73kg級 優勝 1年 天達 朝日
柔道男子73・81・90kg級 2位 1年 天達 朝日
ソフトテニス1年女子の部 森・平ペア 3位

第16回秋桜旗中学校軟式野球大会 優勝

広報「まくらざき」
表紙題字作品出品者
インタビュー

立神小学校・立神中学校合同芋掘り(10/11)



MBC ニュースナウのインタビュー

芸術鑑賞/サンドアートパフォーマンス・講演(10/13)



PTA空きビン回収活動(10/20)



市民運動会/学生ボランティア・中学生リレー(10/21)

